

CHUNICHI

さんぽみち

かわら版さんぽみち編集局 TEL 0776-28-2116 FAX 0776-28-8602 Eメール osanpo@fukuikoho-c.co.jp

日刊 福井県民

ふくいの今がギョッと

バラ香る ときめきのひととき

天空に広がるバラの楽園

嶺南が誇る景勝地、レインボーライン山頂公園内にあるバラ園は、眼下に広がる三方五湖と日本海の絶景を背景に色彩豊かなバラが楽しめる天空の花園だ。園内は三方五湖の名にちなんで5つのエリアに分かれ、約110種、600株のバラが植栽されている。春と秋の2回、ローズフェアが開かれ、春は毎年、レインボーラインの開通日である5月20日から約1か月に渡って楽しめる。春のバラはほぼ一斉に開花。湖と空の青をバックに咲きほこる色とりどりのバラは壮観だ。6月以降には同じく園内に植栽されたサツキとのコラボレーションも楽しめる。また、山頂公園内に設置されているペット用フォトスポットをフェアの時期はバラ園へ移動。バラとペットとのコラボレーションを撮影する絶好の機会だ。

フェア期間中にはバラをモチーフにしたスイーツやドリンクが提供され、優雅なティータイムを過ごす事も可能だ。第一駐車場内にあるお土産売店「レインボーショップにじいる」では、バラ関連のグッズや公園内にある和合社社のバラをモチーフにした御朱印の授与もしている。

レインボーライン 山頂公園
 ●美浜町日向75-2-6 ☎0770-47-1170
 ●午前9時～午後5時(入園は開園の30分前まで)
 ●12/31～1/2。その他休等により不定休。
 ●ホームページでご確認ください。
 ●あり(駐車料金がかかります)
 ●山頂公園入園料(リフト・ケーブルカー乗車料含む)一般(中学生以上)1,000円/小学生500円
 ●ホームページで情報発信中

和合社社
 ●写真が昨年のものです

ローズソフト、ローズ商品各種

ローズカクシ、ローズティー、ローズプリンマンジュ、薔薇のショートケーキ

プレセント

バラを味わうカフェ時間

越前市にあるガーデンカフェ「Rose Cafe 風のガーデン」では、バラをはじめとして四季折々の花々が楽しめる。庭のバラが見頃を迎えるのは5月と10月。色とりどりの花々を眺めながら過ごす時間は、それだけでも十分に魅力的だが、この場所の楽しみはそれだけではない。

カフェでは、バラを使ったさまざまなメニューが楽しめる。「ローズティー」や「薔薇のカフェラテ」は、グラスやカップに添えられた花びらが印象的で、目にも華やかな一杯だ。添えられている花びらは、実際に庭で育てられたバラ。これからの季節はさっぱりとした味わいの「ローズカクシ」も好評とのこと。

印象的なのは、オーナーのバラへの深い愛情だ。品種ごとの特徴や育て方について語る姿からは、長い時間をかけて育んできた知識と想いが伝わってくる。「一番好きなバラは？」と尋ねると、「決めきれないけれど…」と「アイスバーグ」や「ピエール・ドゥ・ロンサール」の名前を挙げてくれた。店内ではバラの苗を購入することもでき、育て方について相談する来店客も多いという。庭で愛でるだけでなく、自宅での楽しみにつなげられるのも、このカフェならではの魅力だ。

「アイスバーグ」バラは虫がつきやすく、薬剤の加減にも気を配っているとのこと

プレセント

Rose Cafe 風のガーデン
 ●越前市芝原5-14-54 ☎0778-67-8883
 ●午前8時～午後5時(L.O.午後4時30分)
 ●モーニング午前8時～10時30分(L.O.午前10時)
 ●ランチ 午前11時～午後2時30分
 ●日・月曜日(バラフェア期間中のみ日曜日も営業)

バラフェア 5/9(土)～6/7(日) 期間中は割引や特典も用意されている

プレセント

ほっとする時間を過ごす癒やしのガーデン

勝山市の高原にある「ハーブガーデン 空のテラス」。オーナーの小松有子(こまつゆうこ)さんがメンタルに関わる仕事をしてきたことから「心を整えてほしい」と約30年前に始めた。今は、その思いをスタッフの重松(しげまつ)あゆみさんが引き継ぎ、日々手入れをしている。

ここで育てられているハーブはレモンタイム、レモンバーム、オレガノなど料理の風味付けに適したものが多く、ラベンダーやミントも栽培されており、これらは摘み取ってハーブティーにすることができる(費用は1,000円で連絡が必要)。重松さんと一緒にガーデン内を歩きながら自分だけのオリジナルクラフトティー作りを楽しめる。土との相性にこだわり雪解け水の恵も受けたハーブたちはどれも独特の香りや風味を強く放つことはなく、マイルドでふわっと広がるのでハーブが苦手な人でも楽しめる。

5月末から6月になるとバラが見頃を迎える。八重咲きのハマナスは、無農薬で育てられているので食用にもなる。去年までは花びらから色素を抽出し、甘さを加えてジャムを作っていた。バラ8輪分の花びらを使ったジャムはまさに「食べる花びら」、購入者の中にはロシアンティーにしたりケーキを作ったりした人もいたそう。残念ながらジャムの生産は終わってしまったが、今年はローズシロップ作りを計画中。詳細はFacebookで確認を。自由に散策してリラックスできる空のテラス。気の置けない人とふらっと立ち寄って心を整えてみては。

プレセント

ハーブガーデンの様子

重松あゆみさん

摘み取ったハーブで作ったハーブティー

販売されるハーブソルト(左)とハーブティー(右)

ハーブガーデン 空のテラス
 ●勝山市芳野170-142-2
 ●午前10時～正午 午後1時～4時
 ●水・土曜日
 ●(連絡をする際はDMを) ホームページで情報発信中

おはぎに大福に、あんこのバラが咲く 和の雰囲気を楽しむ繊細スイーツ

花びらや葉などを全てあんこで造形するスイーツ「あんフラワー」を手掛けるのは、鯖江市の青山かなこさん。滑らかで優しい甘さのあんは、ピーツや抹茶などをパウダー状にした天然の色素で色付け。春はサクラ、夏はヒマワリなど季節に合わせてさまざまな花を表現しているが、バラは1年を通して制作される人気のモチーフだ。

鯖江市河和田地区にあるギャラリー兼カフェ「久右衛門別邸(きゅうえもんべっせい)」では、伝統的建築の和の雰囲気に浸りながら、越前漆器に盛り付けられたあんフラワーを楽しむ。客が自分自身で抹茶を立て、おはぎとともに楽しむ「お手前セット(1,500円)」が特に人気。満席になることも多いので、訪れる際は予約がオススメ。

「あんこの花束」を手がける 青山かなこさん

9代続く漆器店である「丸山久右衛門商店」の漆器でカフェが楽しめる「久右衛門別邸」の好みの器を選んで飲食できるメニューもある

プレセント

「アイスバーグ」バラは虫がつきやすく、薬剤の加減にも気を配っているとのこと

プレセント

「あんこの花束」を手がける 青山かなこさん

9代続く漆器店である「丸山久右衛門商店」の漆器でカフェが楽しめる「久右衛門別邸」の好みの器を選んで飲食できるメニューもある

プレセント

「あんこの花束 久右衛門別邸」
 ●鯖江市河和田町16-12 ☎0778-65-0640
 ●水・金・土曜日の午前10時30分～午後4時
 ●おはぎの販売は営業日外も可(要連絡) ●あり
 ●あんこの花束は鯖江商工会議所でも販売中(毎週木曜日のみ)

まるで花束! 一度は頼んでみたい、あこがれのオーダーケーキ

福井市の「Berceau(ベルソー)」は、購入者のリクエストやイメージを形にする、フルオーダーのホールケーキが人気の店。2018年にカフェとしてオープンしたが、コロナ禍を機に、現在はケーキ制作を主軸としている。オーナー兼ケーキデザイナーの兼定香織(けんじょうかおり)さんは、海外の技術やトレンドを取り入れ、芸術的なセンスを磨き続けてきた。「吟味した素材を使い、「世界に一つ」のオリジナリティで驚きと喜びを届けたい。お客様の喜ぶ姿や、ハードルの高い注文がさらなる向上心の源です」と話す。これまでの制作実績は2000個以上。誕生日や記念日、プロポーズ、推し活など、活用シーンは多岐にわたり、約3分の1は男性客からの注文という。

【注文について】
 2週間前までの予約が必須。対面でのヒアリングが基本で、イラストやデザイン画を持参するとイメージが伝わりやすい。(対面が難しい場合は相談を) 価格は3号(9cm)で3,000円から(装飾の内容によっては変動する場合も)。全国発送も対応可能。送料一律1,500円(離島等を除く)。

プレセント

Berceau
 ●福井市東森田3-1815 ☎0776-76-0497
 ●正午～午後4時 ●7台
 ●日・月曜日(臨時休業あり)
 ●ホームページで情報発信中

日刊 県民福井 3月1日(日)～5月31日(日) フクイのフクワク 大感謝祭

応募期間中(3月・4月・5月)に日刊県民福井紙面、かわら版さんぽみち、休刊日案内チラシ、Cチケットチラシ等のどこかに「キーワード1文字」が掲載されます。

3つのキーワードを揃える! 各月の「キーワード」を順番につなげてください。「3文字の言葉」が完成します! それに応募に必要な「キーワード」です。

応募締切 郵送 5月29日(金)必着
 メール 5月31日(日)24時

応募資格 当日発表

日刊県民福井のご購読者または3ヶ月以上の新規購読者 上位賞当選の中から代表者をかわら版さんぽみちにて発表 ※掲載できないものは賞品の発送をもって代えさせていただきます。

お問合せ 日刊県民福井 読者センター 0120-888-291(平日9時～17時半)

※1世帯1枚の応募とさせていただきます。

キーワードを探そう! プレゼントを選び応募する

必要事項(キーワード、ご希望の賞品(A賞～E賞)、住所、氏名、年齢、電話番号、職業、その他コメント)をご記入いただきハガキにて郵送(〒910-0005 福井市大手 3-2-13 中日新聞分室内 日刊県民福井・大感謝祭係宛)もしくはQRコードよりご応募いただくか、お近くの販売店へお持ちください。

※1世帯1枚の応募とさせていただきます。

さらに! Wチャンス! 300名様に生活グッズプレゼント!!!

5月のキーワード 「く」

賞品:

- A賞 あわら温泉「美松」1泊2食付温泉ペア宿泊券 2名様
- B賞 コートヤード・バイ・マリナット福井 オールデイダイニングSubstance ランチフルコース・ペアチケット 6名様
- C賞 若狭牛スライス 4～5人前 10名様
- D賞 小鯛ささ漬け 大樽180g×2樽入り 20名様
- E賞 JCBギフトカード 2,000円分 50名様

応募方法!

応募方法!

応募方法!

※価格はすべて税込。内容、価格、色などは変更になる場合があります。さんぽみちは皆様の声でできています。「気になるお店」や「取材してほしい人」など、最寄りの販売店またはさんぽみち編集局へ!